

平成30年度 横浜市病院事業会計決算(速報)

この決算は、監査委員の審査を経て市会に上程され、認定を受けて確定します。

横浜市病院事業会計決算の状況

厳しい経営環境の中、経営改善の取組による市民病院の増益などにより**病院事業全体の収支は、4.4 億円**の黒字(対前年度+4.6億円)となりました。

今後も、市民の皆様により良質な医療の提供を行うとともに、経営改善にも取り組むことで、地域医療のリーディングホスピタルとして、信頼され選ばれる病院づくりを目指します。

市立3病院の収支概要

(単位:億円)

	30年度	29年度	増△減
横浜市病院事業	4.4	△ 0.1	4.6
市民病院	6.8	2.6	4.2
脳卒中・神経脊髄センター	△ 2.3	△ 2.3	0.0
みなと赤十字病院	△ 0.1	△ 0.4	0.3
みなと赤十字病院(日本赤十字社)	△ 0.4	△ 4.6	4.2

市民病院

～10年連続で経常黒字を達成～

◆経営改善及び収支の状況

救急の受入強化や地域医療機関との連携強化などによる新規入院患者数の増加や、外来化学療法件数増(㉙5,832件→㉚5,917件)などにより、**入院・外来収益合わせて対前年度7.7億円の増収**となりました。

一方で、高度な医療の提供に伴い、**材料費も対前年度2.5億円増加**となりましたが、**対前年度4.2億円の増益**となりました。

来年5月予定の新病院開院を見据え、医療機能の充実とともに、安定した経営基盤の確立に向け、経営改善の取り組みを今後も進めていきます。

◆30年度の取組

緩和ケアセンター、遺伝医療センターの設置等、がん診療機能の強化に取り組み、31年4月に、大学病院・専門病院以外で県内初の**がんゲノム医療連携病院の指定**を受けました。

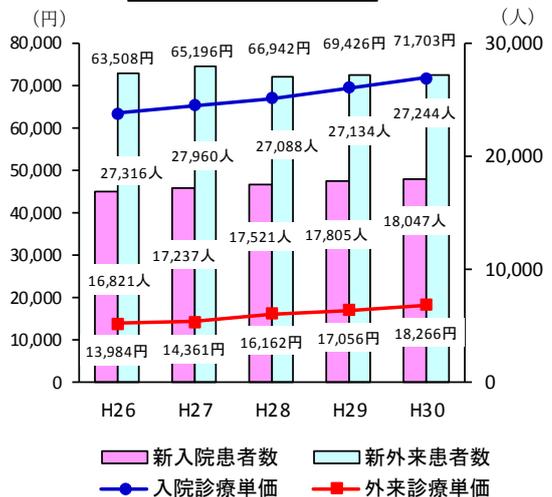
また、最新治療である、大型脳動脈瘤治療のフローダイバーター留置術や徐脈性不整脈治療のリードレスペースメーカーの開始など、医療機能の充実を図りました。

市民病院収支概要

(単位:億円)

	30年度	29年度	増△減	(%)	
経常収益(a)	229.3	221.6	7.6	3.4	
うち	入院収益	143.6	140.7	2.9	2.1
	外来収益	62.4	57.6	4.8	8.3
	一般会計繰入金	10.9	10.8	0.1	0.7
経常費用(b)	222.5	219.1	3.4	1.6	
うち	給与費	115.7	115.3	0.4	0.3
	材料費	60.4	57.9	2.5	4.3
経常収支(a-b)	6.8	2.6	4.2		

診療単価・患者数推移



～令和2年5月の開院に向け準備を進めています～

市民病院 再整備事業

◆30年度の取組

診療棟は、免震装置の設置と躯体工事を進め、鉄骨の組み立てがほぼ完了しました。管理棟は、11月から建設工事に着手しました。

また、医療機器等の整備や病院総合情報システムの構築、運用計画の策定など、必要な準備を進めました。



令和元年5月20日撮影

(裏面あり)

～ロコモティブシンドロームへの取組として膝関節疾患へ診療領域を拡大～

脳卒中・神経脊椎センター

◆経営改善及び収支の状況

救急患者の受入強化や診療領域の拡大などにより、延べ入院患者数は増加（㉙85,023人→㉚85,091人）しましたが、**新規入院患者の減などにより、入院収益は△0.4億円の減収**となりました。

費用では、医療の質向上と効率的な運用の両面から取り組み、給与費や材料費の縮減を図り、△0.5億円減少させました。

その結果、**経常収支は昨年度と同程度の△2.3億円の赤字**となりました。

◆30年度の取組

「断らない救急」を徹底するとともに、脳神経血管内治療専門医を複数配置しました。その結果、救急車搬送件数（㉙1,687件→㉚1,750件）及び脳卒中関連の手術件数（㉙160件→㉚192件）が増加しました。

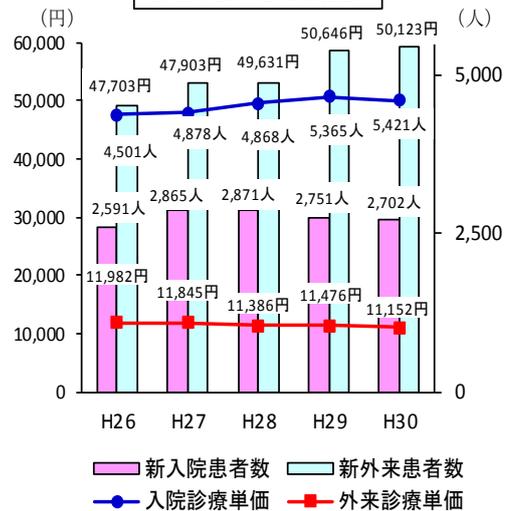
さらに、**膝関節疾患**にも診療領域を広げ、医療機能の充実を図りました。また、脳卒中の発症予防等の専門領域に関する市民啓発を継続して行いました。

脳卒中・神経脊椎センター収支概要

(単位:億円)

	30年度	29年度	増△減	(%)
経常収益(a)	74.3	74.4	△ 0.0	△ 0.0
うち				
入院収益	42.7	43.1	△ 0.4	△ 1.0
外来収益	5.1	5.3	△ 0.2	△ 3.0
一般会計繰入金	20.2	20.2	0.0	0.1
経常費用(b)	76.6	76.7	△ 0.0	△ 0.1
うち				
給与費	43.3	43.7	△ 0.4	△ 1.0
材料費	8.0	8.2	△ 0.1	△ 1.8
経常収支(a - b)	△ 2.3	△ 2.3	0.0	

診療単価・患者数推移



～高度かつ先進的な医療の提供により、横浜市の政策的医療に貢献～

みなと赤十字病院

◆指定管理者（日本赤十字社）の30年度の取組

救急車搬送件数11,404件、救急応需率97.8%と**全国トップレベルの救急受入れ実績**を上げるとともに、**神奈川県アレルギー疾患医療拠点病院に指定**されるなど、本市との協定に基づき、政策的医療を中心に質の高い医療を提供しています。

災害時医療においては、9月の北海道胆振東部地震の際に医療救護班を派遣するなど医療救護活動に貢献しました。

また、**ハイブリッド手術室の稼働**による医療機能の充実や、横浜市乳がん連携病院として**ブレストセンターの開設**による患者サポート体制の強化に取り組みました。

指定管理者制度による運営

利用料金制の導入により、診療報酬収入や人件費、材料費などは指定管理者に帰属します。横浜市病院事業会計では、政策医療に係る交付金や減価償却費などを計上しています。

みなと赤十字病院（病院事業会計）収支概要

(単位:億円)

	30年度	29年度	増△減	(%)
経常収益(a)	26.3	26.3	0.1	0.2
うち				
指定管理者負担金	5.9	5.9	—	—
一般会計繰入金	7.0	7.3	△ 0.3	△ 3.7
経常費用(b)	26.4	26.7	△ 0.3	△ 1.1
経常収支(a - b)	△ 0.1	△ 0.4	0.3	

【参考】

みなと赤十字病院（日本赤十字社）収支概要

(単位:億円)

	30年度	29年度	増△減	(%)
経常収益(a)	211.8	201.0	10.8	5.4
うち				
医療収益	204.9	193.7	11.2	5.8
経常費用(b)	212.2	205.6	6.6	3.2
経常収支(a - b)	△ 0.4	△ 4.6	4.2	

※各金額は小数点第二位を四捨五入しており、合計や差引が一致しない場合があります。

お問合せ先

医療局病院経営本部 病院経営課長 門林 宏英 電話：045-671-4816

平成30年度 横浜市病院事業会計決算速報

【資料編】



市民病院



脳卒中・神経脊椎センター



みなと赤十字病院

令和元年7月

横浜市医療局病院経営本部

病院概要及び経営指標

○市民病院

病 床 数 650床（一般病床:624床、感染症病床:26床）

併 設 施 設 がん検診センター

主 な 経 営 指 標		平 成 30 年 度	平 成 29 年 度	増	△	減
入 院	延入院患者数(人)	200,286	202,642	△		2,356
	うち新入院患者数(人)	18,047	17,805			242
	1日平均患者数(人)	549	555	△		6
	入院単価(円)	71,703	69,426			2,277
	平均在院日数(日)	11.1	11.4	△		0.3
	病床利用率(%)	84.4	85.4	△		1.0
外 来	延外来患者数(人)	341,405	337,475			3,930
	うち初診患者数(人)	27,244	27,134			110
	1日平均患者数(人)	1,399	1,383			16
	外来単価(円)	18,266	17,056			1,210
そ の 他 の 指 標	救急患者数(人)	17,923	18,358	△		435
	うち救急車搬送数(人)	5,354	5,350			4
	うち入院患者数(人)	4,901	5,099	△		198
	手術件数(件)	5,795	5,749			46
	分べん件数(件)	1,066	1,063			3

○脳卒中・神経脊椎センター

病 床 数 300床（一般病床:300床(うち回復期リハビリ病床:102床)）

併 設 施 設 介護老人保健施設（指定管理者:社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス）

主 な 経 営 指 標		平 成 30 年 度	平 成 29 年 度	増	△	減
入 院	延入院患者数(人)	85,091	85,023			68
	うち新入院患者数(人)	2,702	2,751	△		49
	1日平均患者数(人)	233	233			—
	入院単価(円)	50,123	50,646	△		523
	平均在院日数(日)	31.4	30.9			0.5
	病床利用率(%)	77.7	77.6			0.1
外 来	延外来患者数(人)	45,750	45,811	△		61
	うち初診患者数(人)	5,421	5,365			56
	1日平均患者数(人)	188	188			—
	外来単価(円)	11,152	11,476	△		324
そ の 他 の 指 標	救急患者数(人)	2,214	2,184			30
	うち救急車搬送数(人)	1,750	1,687			63
	うち入院患者数(人)	1,253	1,324	△		71
	手術件数(件)	629	568			61

○みなと赤十字病院

病 床 数 634床 (一般病床:584床、精神病床:50床)

指定管理者(日本赤十字社)による運営及び利用料金制の導入

主 な 経 営 指 標		平 成 30 年 度	平 成 29 年 度	増	△	減
入 院	延入院患者数(人)	196,302	189,348			6,954
	うち新入院患者数(人)	16,871	16,239			632
	1日平均患者数(人)	538	519			19
	入院単価(円)	79,520	77,793			1,727
	平均在院日数(日)	11.6	11.6			—
	病床利用率(%)	84.8	81.8			3.0
外 来	延外来患者数(人)	283,205	280,043			3,162
	うち初診患者数(人)	35,596	36,876	△		1,280
	1日平均患者数(人)	1,161	1,148			13
	外来単価(円)	14,355	13,891			464
そ の 他 の 指 標	救急患者数(人)	21,537	23,871	△		2,334
	うち救急車搬送数(人)	11,404	12,599	△		1,195
	うち入院患者数(人)	5,506	5,403			103
	手術件数(件)	6,384	5,930			454
	分べん件数(件)	785	603			182

市民病院事業 比較損益計算書

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	増 △ 減	増減率 (%)
事業収益	23,004,190	22,163,163	841,027	3.8
医療収益	21,263,017	20,529,874	733,144	3.6
入院収益	14,361,061	14,068,716	292,346	2.1
外来収益	6,236,215	5,755,893	480,322	8.3
がん検診収益	221,094	254,858	△ 33,764	△ 13.2
室料差額収益	265,776	271,979	△ 6,203	△ 2.3
一般会計繰入金	178,871	178,428	443	0.2
医療外収益	1,662,644	1,633,289	29,355	1.8
一般会計繰入金	911,054	904,201	6,853	0.8
国・県補助金	74,778	60,696	14,082	23.2
長期前受金戻入	394,438	407,358	△ 12,920	△ 3.2
その他	282,375	261,034	21,341	8.2
特別利益	78,528	-	78,528	純増
事業費用	23,193,017	22,829,425	363,592	1.6
医療費用	21,507,386	21,198,950	308,435	1.5
給与費用	11,570,750	11,530,658	40,092	0.3
材料費	6,037,120	5,788,709	248,411	4.3
うち薬品費	3,861,439	3,643,688	217,751	6.0
うち診療材料費	2,040,235	2,014,507	25,727	1.3
経費等	2,939,876	2,884,414	55,462	1.9
うち光熱水費	317,685	298,544	19,141	6.4
うち委託料	1,802,463	1,806,987	△ 4,524	△ 0.3
減価償却費等	959,638	995,169	△ 35,530	△ 3.6
医療外費用	742,852	707,273	35,579	5.0
支払利息等	22,095	29,499	△ 7,403	△ 25.1
その他	720,756	677,774	42,982	6.3
特別損失	942,780	923,203	19,577	2.1
経常損益	675,425	256,940	418,485	/
純損益	△ 188,828	△ 666,263	477,435	/

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

脳卒中・神経脊椎センター事業 比較損益計算書

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	増 △ 減	増減率 (%)
事業収益	7,446,117	7,435,152	10,965	0.1
医業収益	4,928,759	4,972,555	△ 43,796	△ 0.9
入院収益	4,265,016	4,306,060	△ 41,043	△ 1.0
外来収益	510,184	525,750	△ 15,566	△ 3.0
室料差額収益	53,930	41,560	12,370	29.8
一般会計繰入金	99,628	99,185	443	0.4
医業外収益	2,468,772	2,422,073	46,699	1.9
一般会計繰入金	1,903,306	1,900,620	2,686	0.1
県補助金	637	637	—	—
長期前受金戻入	427,869	386,243	41,626	10.8
その他	136,961	134,573	2,388	1.8
研究助成収益	6,382	9,182	△ 2,800	△ 30.5
介護老人保健施設収益	30,063	31,342	△ 1,280	△ 4.1
指定管理者負担金	15,500	15,500	—	—
一般会計繰入金	14,563	15,842	△ 1,280	△ 8.1
特別利益	12,142	—	12,142	純増
事業費用	8,176,744	8,170,928	5,816	0.1
医業費用	7,184,669	7,166,113	18,556	0.3
給与費用	4,331,395	4,374,969	△ 43,573	△ 1.0
材料費用	801,228	815,918	△ 14,690	△ 1.8
うち薬品費	260,178	257,995	2,183	0.8
うち診療材料費	445,965	461,867	△ 15,902	△ 3.4
経費等	1,343,124	1,344,328	△ 1,204	△ 0.1
うち光熱水費	223,624	220,112	3,512	1.6
うち委託料	866,910	857,868	9,041	1.1
減価償却費等	708,922	630,898	78,024	12.4
医業外費用	413,429	437,005	△ 23,576	△ 5.4
支払利息等	238,411	260,608	△ 22,198	△ 8.5
その他	175,019	176,396	△ 1,378	△ 0.8
医学研究費用	10,875	7,150	3,725	52.1
介護老人保健施設費用	52,031	55,412	△ 3,381	△ 6.1
うち減価償却費等	30,178	31,635	△ 1,457	△ 4.6
うち支払利息等	21,853	23,777	△ 1,924	△ 8.1
特別損失	515,739	505,247	10,492	2.1
経常損益	△ 227,029	△ 230,528	3,499	
純損益	△ 730,627	△ 735,776	5,149	

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

みなと赤十字病院事業 比較損益計算書

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	増△減	増減率 (%)
事業収益	2,633,957	2,626,762	7,194	0.3
医療収益	61,214	62,593	△ 1,379	△ 2.2
一般会計繰入金	61,214	62,593	△ 1,379	△ 2.2
医療外収益	2,570,664	2,564,170	6,494	0.3
一般会計繰入金	641,857	667,118	△ 25,261	△ 3.8
国・県補助金	43,604	32,229	11,375	35.3
長期前受金戻入等	1,260,279	1,241,832	18,447	1.5
指定管理者負担金	587,909	587,909	—	—
その他	37,015	35,082	1,933	5.5
特別利益	2,079	—	2,079	純増
事業費用	2,653,026	2,666,090	△ 13,064	△ 0.5
医療費用	1,943,718	1,937,571	6,147	0.3
給与費	11,546	11,700	△ 154	△ 1.3
経費	373,116	367,785	5,332	1.4
うち交付金	364,743	356,797	7,946	2.2
減価償却費等	1,559,056	1,558,086	970	0.1
医療外費用	693,686	728,519	△ 34,833	△ 4.8
支払利息等	573,084	607,899	△ 34,815	△ 5.7
その他	120,602	120,620	△ 18	△ 0.0
特別損失	15,621	—	15,621	純増
経常損益	△ 5,527	△ 39,328	33,801	
純損益	△ 19,069	△ 39,328	20,259	

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

収益及び費用の推移(平成26～30年度)

市民病院

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業収益	19,518,982	20,246,742	21,181,757	22,163,163	23,004,190
医療収益	17,977,458	18,629,416	19,580,563	20,529,874	21,263,017
医療外収益	1,541,524	1,617,326	1,601,194	1,633,289	1,662,644
特別利益	—	—	—	—	78,528
事業収益のうち一般会計繰入金	1,119,892	1,052,311	1,047,450	1,082,629	1,089,925
事業費用	20,611,997	20,887,353	21,991,672	22,829,425	23,193,017
医療費用	18,298,019	19,279,241	20,353,763	21,198,950	21,507,386
医療外費用	603,692	651,542	674,305	707,273	742,852
特別損失	1,710,286	956,570	963,603	923,203	942,780
経常損益	617,271	315,958	153,688	256,940	675,425
純損益	△ 1,093,015	△ 640,612	△ 809,915	△ 666,263	△ 188,828

脳卒中・神経脊椎センター

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業収益	7,442,535	7,552,919	7,562,734	7,435,152	7,446,117
医療収益	4,706,311	5,000,109	5,096,643	4,972,555	4,928,759
医療外収益	2,685,315	2,504,396	2,411,376	2,422,073	2,468,772
研究助成収益	5,400	4,100	11,622	9,182	6,382
介護老人保健施設収益	45,508	44,314	43,093	31,342	30,063
特別利益	—	—	—	—	12,142
事業収益のうち一般会計繰入金	2,067,674	2,042,660	2,015,710	2,015,647	2,017,496
事業費用	8,106,967	7,729,187	7,980,540	8,170,928	8,176,744
医療費用	6,892,138	6,780,188	7,059,582	7,166,113	7,184,669
医療外費用	488,566	477,838	456,304	437,005	413,429
医学研究費用	2,432	1,840	2,288	7,150	10,875
介護老人保健施設費用	95,822	71,201	58,717	55,412	52,031
特別損失	628,009	398,120	403,649	505,247	515,739
経常損益	△ 36,424	221,852	△ 14,157	△ 230,528	△ 227,029
純損益	△ 664,432	△ 176,268	△ 417,806	△ 735,776	△ 730,627

みなと赤十字病院

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業収益	2,763,095	2,740,973	2,758,519	2,626,762	2,633,957
医療収益	65,748	61,292	61,145	62,593	61,214
医療外収益	2,697,347	2,679,460	2,697,374	2,564,170	2,570,664
特別利益	—	222	—	—	2,079
事業収益のうち一般会計繰入金	834,493	790,188	752,328	729,711	703,071
事業費用	2,813,403	2,755,751	2,688,704	2,666,090	2,653,026
医療費用	1,984,579	1,960,257	1,926,399	1,937,571	1,943,718
医療外費用	828,824	795,461	762,306	728,519	693,686
特別損失	—	33	—	—	15,621
経常損益	△ 50,308	△ 14,967	69,815	△ 39,328	△ 5,527
純損益	△ 50,308	△ 14,778	69,815	△ 39,328	△ 19,069

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

一般会計繰入金の状況

(単位:千円)

	平成30年度	平成29年度	増	△	減
市民病院	1,694,694	1,905,573	△		210,879
収益的収入 (政策的医療等に対する繰入金)	1,089,925	1,082,629			7,296
資本的収入 (企業債償還等に対する繰入金)	604,770	822,944	△		218,175
脳卒中・神経 脊髄センター	2,951,137	2,884,268			66,869
収益的収入 (政策的医療等に対する繰入金)	2,017,496	2,015,647			1,849
資本的収入 (企業債償還等に対する繰入金)	933,640	868,621			65,020
みなと 赤十字病院	2,192,650	2,196,150	△		3,500
収益的収入 (政策的医療等に対する繰入金)	703,071	729,711	△		26,640
資本的収入 (企業債償還等に対する繰入金)	1,489,579	1,466,439			23,140
合　　計	6,838,481	6,985,991	△		147,509
収益的収入 (政策的医療等に対する繰入金)	3,810,492	3,827,987	△		17,495
資本的収入 (企業債償還等に対する繰入金)	3,027,989	3,158,004	△		130,015

○収益的収入：当該年度の経営活動に伴う期間損益計算上の収入(事業収益)

○資本的収入：投下資本の増減関連取引上の収入(固定資産取得の財源となる収入など)

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

横浜市病院事業 比較貸借対照表

(単位:千円)

	平成 30 年度	平成 29 年度	増	△	減
資 産 の 部	78,543,440	74,029,754			4,513,685
固 定 資 産	69,250,351	66,750,210			2,500,141
有 形 固 定 資 産	68,084,157	65,699,567			2,384,590
土 地	23,326,795	23,326,795			—
建 物	34,204,552	36,305,985	△		2,101,433
器 械 備 品	2,919,973	3,371,436	△		451,463
建 設 仮 勘 定	7,035,998	2,065,838			4,970,160
そ の 他	596,840	629,513	△		32,674
無 形 固 定 資 産	229,494	362,269	△		132,775
投 資 そ の 他 の 資 産	936,700	688,374			248,326
長 期 貸 付 金	26,640	41,400	△		14,760
出 資 金	4,588	4,588			—
長 期 前 払 消 費 税	905,472	642,386			263,086
破 産 更 生 債 権 等 ・ 貸 倒 懸 念 債 権	64,864	43,857			21,007
貸 倒 引 当 金	△ 64,864	△ 43,857	△		21,007
流 動 資 産	9,293,089	7,279,544			2,013,545
現 金 ・ 預 金	4,423,099	2,640,549			1,782,549
未 収 金	4,645,290	4,425,772			219,517
貸 倒 引 当 金	△ 6,047	△ 18,403	△		12,356
貯 蔵 品	202,027	189,761			12,266
そ の 他	28,721	41,865	△		13,144
資 産 合 計	78,543,440	74,029,754			4,513,685
負 債 の 部	75,539,859	70,335,074			5,204,785
固 定 負 債	59,065,938	56,763,210			2,302,728
企 業 債	52,541,869	51,244,714			1,297,156
引 当 金	6,524,069	5,518,497			1,005,572
退 職 給 付 引 当 金	6,524,069	5,378,497			1,145,572
そ の 他 引 当 金	—	140,000	△		140,000
流 動 負 債	11,056,409	9,042,129			2,014,280
企 業 債	4,285,844	4,340,075	△		54,231
未 払 金	5,638,568	3,601,125			2,037,443
引 当 金	1,069,568	1,028,761			40,807
賞 与 引 当 金	1,069,568	1,028,761			40,807
そ の 他	62,430	72,169	△		9,739
繰 延 収 益	5,417,511	4,529,734			887,777
一 般 会 計 繰 入 金	4,195,704	3,450,844			744,860
補 助 金	1,199,723	1,061,322			138,401
寄 附 金	19,413	14,663			4,751
そ の 他	2,671	2,905	△		234
資 本 の 部	3,003,581	3,694,680	△		691,099
資 本 金	37,517,072	37,517,072			—
剰 余 金	△ 34,513,491	△ 33,822,392	△		691,099
資 本 剰 余 金	8,284,288	8,036,864			247,424
欠 損 金	△ 42,797,779	△ 41,859,256	△		938,523
負 債 ・ 資 本 合 計	78,543,440	74,029,754			4,513,685

※各項目で四捨五入しているため、合計や差引が一致しない場合があります。

【参考】みなと赤十字病院の収支の仕組み（利用料金制）

横浜市の病院事業会計

(収入)

(支出)

利用料金制を導入しているため、みなと赤十字病院を運営することで発生する診療報酬収入等及び病院運営に係る費用は、横浜市の病院事業会計に計上されません。

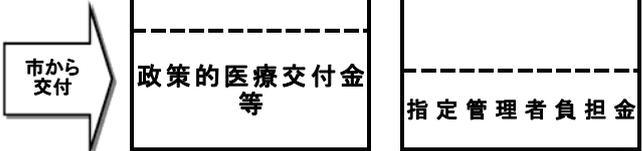
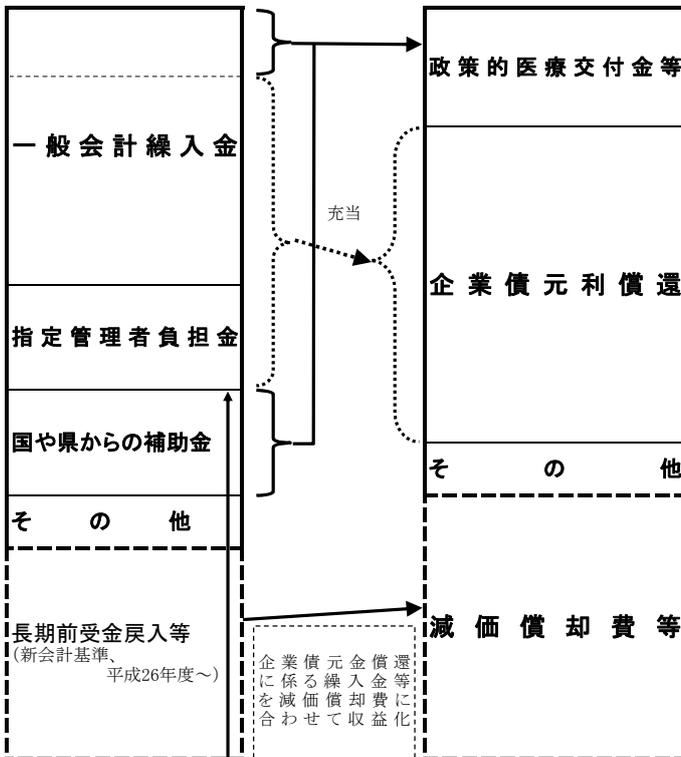
指定管理者
日本赤十字社の会計

(収入)

(支出)

指定管理者が
直接受取る金
（診療報酬収入等）
入院収益・
外来収益等

指定管理者が
行に
定う必
管理
院な
者運
経費
給与
材料
費等

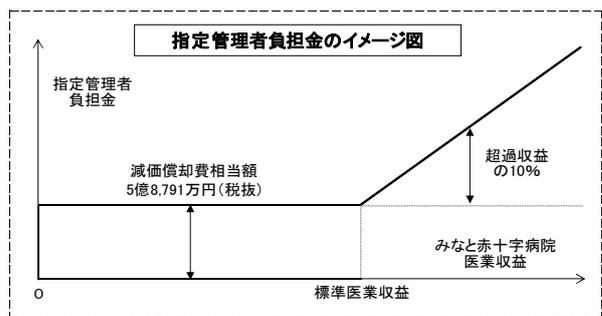


※指定管理者負担金の考え方

指定管理者負担金については、仮に民間病院が、現在のみなと赤十字病院と同規模の病院を建設した場合にかかる建設費用を平均建築単価から算出した上で、減価償却費相当分として金額を決定したものです。

また、当該病院の医療収益が標準医療収益額を上回った場合には、上回った額の10分の1を指定管理者負担金に加算します。

病院事業会計においては、基本的に、指定管理者負担金を企業債の償還財源に充てています。



※現金支出を伴わない減価償却費等を除く資金収支においては、収支がほぼ均衡する仕組みです。